

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
今日 <small>きょう</small> は何月何日何よう日 <small>び</small> ?	真 <small>ま</small> っ赤 <small>あか</small> な夕 <small>ゆふ</small> 日 <small>ひ</small> がしずむ。	君 <small>きみ</small> たち女 <small>おんな</small> の子 <small>こ</small> ぼくたち男 <small>おとこ</small> の子 <small>こ</small> ♪	ピカピカの一年生が入学 <small>にゅうがく</small> してきた。	おしゃくしゃする。どこか遠 <small>とほ</small> くへ行 <small>い</small> きたい。	庭 <small>にわ</small> には二羽 <small>にわ</small> ニワトリが <small>い</small> る。	ニュートンは引 <small>ひ</small> 力 <small>りき</small> をはっ見 <small>み</small> した。	バスのうんちんは何 <small>なん</small> 円 <small>えん</small> ですか。	町 <small>まち</small> でまいごになつた。	遠 <small>とほ</small> 足 <small>あし</small> でどうぶつ園 <small>えん</small> に行 <small>い</small> く。	羽 <small>はね</small> があれば、空 <small>そら</small> をとび雲 <small>くも</small> にのりたい。	人 <small>ひと</small> の足 <small>あし</small> を引 <small>ひ</small> つぱるのはやめる。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
森 <small>もり</small> の中 <small>なか</small> で 金 <small>いろ</small> 色のシカに出 <small>あ</small> 会 <small>あ</small> った。	王 <small>おう</small> と玉 <small>たま</small> の字 <small>じ</small> はとてもに <small>い</small> る。	しょうらいは音 <small>おん</small> 楽 <small>がく</small> 家 <small>か</small> になり <small>た</small> い。	二つめのかどを右 <small>みぎ</small> にまがると学 <small>がく</small> 校 <small>こう</small> が見 <small>み</small> えます。	雨 <small>あめ</small> の日は車 <small>くるま</small> がスリッパする。	三 <small>さん</small> 回 <small>かい</small> 回 <small>まわ</small> ったら 目 <small>め</small> が回 <small>まわ</small> った。	ドジャーススタジアムに一 <small>いち</small> 回 <small>かい</small> 行 <small>い</small> きたい。	わたしは葛 <small>かつ</small> 飾 <small>し</small> 北 <small>ほく</small> 斎 <small>さい</small> のよう <small>な</small> 画 <small>え</small> 家 <small>か</small> になり <small>た</small> い。 <small>カツシカホクサイ</small>	歌 <small>うた</small> 声 <small>こゑ</small> のひびく学 <small>がく</small> 校 <small>こう</small> 。	わが家 <small>うち</small> では犬 <small>いぬ</small> が一 <small>いち</small> ばんの <small>もの</small> 人 <small>ひと</small> 気 <small>き</small> 者 <small>もの</small> だ。	夏 <small>なつ</small> 休 <small>やす</small> みがまちどおしい。	理 <small>り</small> 科 <small>か</small> の本 <small>ほん</small> を見 <small>み</small> るだけでも <small>もの</small> 楽 <small>た</small> しい。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
しゆくだいのけい をたてる。	のついでいるやさいはしんせんだ。 はむしあついで。	日本の はむしあついで。	あさひ をかりよう。	まい日 をさんぽにつれていく。	くじやくのおすは がきれいだ。	あつ！にゆうどう だ。	あれは ですか。	こうさくで とんぼをつくった。	くじ きで一とうしようをとった。	しらない にいつてみたい。	しらない にいつてみたい。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
見しりがはげしい子ども。	田んぼにカとかいて とかく。	でマツチをうる女の子。	きんいつセール。	木と木をあわせると になる。	をわったようなせいかく。	大きなこえで うともちがよい。	の のほうがあついで。	は日本へいきます。	エジソンは もしっぱいをした。	日本のアニメえい はおもしろい。	日よう日に とりにかけよう。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
漢字検定の会場で友だちに会った。 <small>かんじけんてい かいじょう とも</small>	田村さんと村田さんはなかよしだ。	天気がよすぎて 水ぶそくになやむ。	四角と三角のブロックをくみ立てる。	字がわからない時は <small>とき</small> じしよを引こう。	青い海と 白いカモメの絵をかけた。	外からかえったら手をあらいなさい！	ぼくのおかあさんには角がはえている。	たばこやの角を左にまがって・・・。	休みの日に 絵本を <small>か</small> 買ってもらった。	「森のくまさん」の歌を歌った。	外国の 音楽を 楽しむ。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
竹の中からかぐやひめが出てきた。	日本の学校では生活科の時間がある。 <small>じかん</small>	丸太づくりの家をログハウスと言う。 <small>い</small>	長い間、学校を休んでいた。 <small>なが</small>	トンネルをほっていくと岩石にぶちあたった。	石の大きなものを岩といいます。	一番 <small>イチバン</small> すきな色は <small>いろ</small> 赤色です。 <small>いろ</small>	汽車や汽船はじょう気でうごく。 <small>セン</small>	朝おきたら <small>あさ</small> すぐに顔をあらいなさい。	わが家では犬が一ばんの人気者だ。 <small>もの</small>	先生も人間だ。まちがうこともある。	日本選手がオリンピックで大活躍した。 <small>せんしゅ</small>

千六の漢じも一じから

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ヒャク エン だま をこうばんにとどけた。	ゲームをやめて であるぼう。	カイガイ へ て、 べんきようしよう。	あお い をまもろう。	まち でばったり と った。	まい日 をさんぽにつれていく。	キョウ ショに まえをかいていますか。	しゅみは と です。	おには一本や二本の がある。	タイタニックごうは こくいきの きなふねだ。	なつやすみ カイスイ だ。 よくにこう。	カイ シヤまで二じかんもかかる。 すぎる。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
ひと + あいだで とかく。	イチローはアメリカでも やくだ。	やま の から きな がおちてくる。	なつやすみ に きをかく。	ちちの日におとうさんの をかいた。	とお くのほうから てきがきこえる。	べんきようつて しいね。	♪ はひろいな 大きいな♪	たび先から ハガキをおくつた。	コンパスで をかく。	センセイ はクラブ どうでいそがしい。	かど をまがって二けん目が田中さんの家です。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
人魚 <small>シヨウタイ</small> の正体はジュゴンだ。	しかの角。まがり角。三角じょうぎ。	岩手県 <small>ケン</small> おきの海は魚がよくつれるそうだ。	音楽会 <small>む</small> に向けて、歌のれんしゅうをする。	帰国 <small>コク</small> するので友だちともおわかれだ。	おまつりといえは金魚すくいだ。	海づりこう園で魚つりを楽しんだ。	牛がのんびりと草をたべている。	学校のきゆうしよくでは牛にゆうがでる。	大阪 <small>おおさか</small> から東京 <small>トウ</small> まで新幹線 <small>シンカンセン</small> で二時間 <small>ジ</small> はん。	弓を かいっぱい 引いた。	夏休みに 絵日記をかいた。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
学校の帰り道はほっとして楽しい。	魚のうろこにた形の雲がかんでいる。	百マス計算 <small>サン</small> の 時間 <small>ジ</small> を 計る。	わたしのたからものはリカちゃん人形です。	近所 <small>ジヨ</small> の 公園 <small>コウ</small> でおいごっこをした。	しんせつな人に道 <small>みち</small> を教えてもらった。	シヨクパンマンの顔は四角形です。	アンパンマンの顔の形はまん丸だ。	兄弟 <small>ダイ</small> は兄が一人だけいます。	父 <small>ちち</small> はコンピューター <small>シヤ</small> の会社 <small>シヤ</small> につとめています。	体もきたえて強くなれ。	あばれるな。教室 <small>シツ</small> は勉強するところだ。

千六の漢じも一じから

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
オンガクカイ で った。金しようにとった。	くさ の上でねころぶときもちいい。	生まれた あか ちゃんのかお はサルにている。	アサガオのかんさつ キ ろくをつける。	キシヤ におく 東 にいく。	なつやすみ おつちちゃん、 キョウ つり一回いくら？	おつちちゃん、 キンギョ がうられる。かわいそう。	こうし ステーキが はんがくです。	わ ぎゆう むかしは と矢でけものをとった。	いえ かえ に るのがおそくて、しかられた。	エニツ キ は三日ぼうずにおわってしまった。	
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
くも の上ののってみたい。	さかな このりんごは かたち をたべると、あたまがよくなる。	このりんごは はわるいがあじはよい。	ふぼの カイ がふる本いちをひらく。	ようちえん。 こうえん。 どうぶつ エン	♪ いぬ はよろこび にわけ回り♪	ただ 三月にひな をかざる。	ニンギョウ だいで しゅう をならう。	キョウ くに そろばん しつがある。	ちか はよわいが、 キョウ が い。	キ は さんがはよい。 ちから つよ	あに ケイ

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
つな引きは負けたが、ぼくは力をだしきった。	一戸だての家はねだんが高い。	けんかの原因は何か先生に言う。	母は元歌手で歌がうまい。	言葉を <u>つか</u> えるのは人間だけだ。	午後、車で町に出かける。	午前中にしゆくだいをすます。	古本を三冊 <u>サンサツ</u> かって帰った。	どこでもドアとはどこにでもいける戸びらのこと。	たいふうがくる。早く <u>雨戸</u> をしめなさい。	子牛をつれて帰る。	小犬が <u>元氣</u> に野原を <u>かけ回</u> っている。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
後ほど電話を <u>デンワ</u> かけなおします。	スーパーマーケットの <u>広</u> 告。	大工さんが家のたてかたを <u>教</u> えてくれた。	教室に <u>一りんぎ</u> しの花をかざる。	英語でかかれた物語をよむ。	ことわざ「 <u>朱</u> に <u>交</u> われば赤くなる。」	<u>広</u> い公園で <u>サッカー</u> をした。	チョコレート工場を見学をした。	国語の時間は <u>大</u> すきです。	<u>交通</u> ルールをまもりましょう。	言いわけするのは見ぐるしいよ。	水不足だ。 <u>雨</u> がふってほしい。

千六の漢じも一じから

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
あたらしい いえ が たった。	一月一日を ガン たん とよびます。	おすすめの ほん は「アンネの ニッ キ」です。	ぜん じにラジオたいそうがはじまる。	あの人の こと ばづかいを ならおう。	ひ のようじんマッチ一本 カ じの	けんかの ゲン いんを センセイ に う。	家でゲームするより、 そと であそぼう。	と をあけるときは、 ノックをしよう。	♪大きなのっぽの ふる ど計 おじいさんのと計♪	こどもは かぜの子 な子 ゲンキ	♪この ひろい の はら いっぱい さく はな を♪
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
しゅん コウ のハリーは いまほうつかいだ。	ひろい はら っぱで 草やきゆうをした。	たけとりもの は日本でもつともふるい。	しんぶん たくさんの こくがある。	本らい ベン キョウ は楽しいものだ。	ゴゴ から天気がかいふくした。	やくそくの じ をまもろう。	車のしゅうり コウ じょうの ケンガク をした。	おかあさんの コウ ろにかくれる。	さい近 コウ つうじこがふえている。	日本にもどって えい の先生になりたい。	コウエン でかくれんぼをしてあそんだ。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
合唱 <small>ショウウ</small> コンクールに出 <small>ジョウウ</small> 場する。	声 <small>こえ</small> を合 <small>あ</small> わせて歌 <small>うた</small> いましょう。	十月にうんどう会が行 <small>い</small> われた。	うちゆう旅行 <small>リョ</small> へ行 <small>い</small> きたい。	町で先生 <small>せんせい</small> にばったり出 <small>い</small> 会 <small>あ</small> った。	光 <small>ひかり</small> は一 <small>い</small> びよう間 <small>ま</small> で地球 <small>ちきゅう</small> を七周半 <small>しちしゅうはん</small> もすすむ。	漢字検定9級 <small>かんじけんていきゅう</small> に合 <small>あ</small> くした。	ゆうしょうすると黄金 <small>ごん</small> のトロフィー <small>とろふい</small> がもらえる。	赤 <small>あか</small> はとまれ。黄色 <small>いろう</small> はちゆうい。	日本 <small>にっぽん</small> 一 <small>いち</small> 高 <small>たか</small> い山 <small>やま</small> にのぼった。	もうすこし考 <small>かんが</small> えさせてください。	かぐやひめは月 <small>つき</small> に帰 <small>かえ</small> った。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
漢字 <small>かんじ</small> はもともと絵文字 <small>えもんじ</small> だ。	英語 <small>えいご</small> と日本語 <small>にっぽんご</small> の学 <small>まな</small> びをつづける。	谷川 <small>やがわ</small> の水 <small>みづ</small> はつめたいが谷川 <small>やがわ</small> さんはあたたかい人 <small>ひと</small> だ。	夜 <small>よ</small> 空 <small>ぞら</small> が今 <small>いま</small> 夜 <small>や</small> もうつくしい。	今 <small>いま</small> の黒 <small>くろ</small> ばんは黒 <small>くろ</small> くなく、ふかみどりだ。	日本人 <small>にっぽんじん</small> は細 <small>こま</small> かい細工 <small>こまかひ</small> がとくいだ。	日本 <small>にっぽん</small> は山国 <small>やまくに</small> と言 <small>いわ</small> れるほど山 <small>やま</small> が多い <small>おほ</small> い。	天才 <small>てんたい</small> エジソン <small>えじソン</small> は何度 <small>なんど</small> もしっぱいした。	そばはうどんより細 <small>こま</small> い。	おかし <small>おかし</small> のテレビ <small>てれび</small> は白黒 <small>はくくろ</small> テレビ <small>てれび</small> だった。	外国 <small>がいこく</small> の学 <small>まな</small> びでべんきようしてみたい。	谷間 <small>やま</small> に赤 <small>あか</small> いスイートピー <small>すいとぴー</small> がさいている。

千六の漢じも一じから

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
かいけつ ぐちが見つからない。 <small>いと</small>	じゅうたいの いんは、どうろ じだった。 <small>ゲン</small>	あついで へ きたい。 <small>コウゲン</small>	人 は人と人の で生きている。 <small>ゲン</small>	子どもが よくあそんでいる。 <small>コウエン</small>	ぎん のまど口は れつができる。 <small>コウ</small>	が うともだちといると になる。 <small>キ</small>	つうじゅうたいで かん バスがうごかない。 <small>コウ</small>	山田さんは しよをかうか だ。 <small>コウ</small>	どのさん しよをかうか 。 <small>コウ</small>	あの はパームツリーです。 <small>たかい</small>	あか あお き いろ どの花見てもきれいだな <small>き</small>
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
のかくのわは百八十どです。 <small>サン</small>	田中さんは がとくいです。 <small>カク</small>	木山さんは がとくいです。 <small>オン</small>	山田くんは さんがはやい。 <small>ケイ</small>	ちちは空手で おびをとった。 <small>ケイ</small>	うんどう会で よく しんする。 <small>ゲンキ</small>	日本車は かい エもすぐれている。 <small>こま</small>	やはまん だ。 お を楽しもう。 <small>ゲツ</small>	そばは うどんより い。 <small>コン</small>	とは一%のれいかんと九九%のあせである。 <small>テンサイ</small>	先生、 ばんのが さくて えません。 <small>コク</small>	すみません。 、 時ですか。 <small>いま</small>

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
しょうらい作 <small>キョク</small> 曲家 <small>ケ</small> になりたい。	木 <small>キ</small> が三 <small>さん</small> つで森 <small>もり</small> とよみます。	国語 <small>クニゴ</small> のじゆぎようでスピーチ大会 <small>ケイグアイ</small> をした。	計算問題 <small>モンダイ</small> はにがてだ。	プラモデルの汽車 <small>キョウシャ</small> を作 <small>つく</small> った。	おかあさんと市場 <small>バザ</small> で買 <small>か</small> いものをした。	楽しみにしていた遠足 <small>エンソク</small> が雨 <small>アメ</small> で中 <small>ちゆう</small> 止 <small>し</small> になった。	算数 <small>スウジ</small> の時間 <small>ジカン</small> が一 <small>いち</small> ばん楽しい。	姉 <small>アネ</small> のこ <small>こと</small> を作文 <small>カク</small> に書 <small>か</small> いた。	弓 <small>ユミ</small> の名人 <small>メイジン</small> がはな <small>な</small> った矢 <small>ヤ</small> がみ <small>み</small> ごと <small>ごと</small> にま <small>ま</small> と <small>と</small> にあ <small>あ</small> た <small>た</small> った。	とび出 <small>で</small> すな！車 <small>クルマ</small> は急 <small>キユウ</small> に止 <small>と</small> ま <small>ま</small> ら <small>ら</small> ない。	神戸市 <small>コウベ</small> は大 <small>お</small> 阪 <small>お</small> 市 <small>さか</small> よりもめんせきが広 <small>ひろ</small> い。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
さあ、作 <small>つく</small> ぎようのつづきをしよう。	すべてが楽 <small>たの</small> しい思 <small>おも</small> い出 <small>で</small> た。	教室 <small>ケウシツ</small> の時計 <small>ケイゲイ</small> に目 <small>め</small> をや <small>や</small> った。	今 <small>いま</small> 、何 <small>なに</small> 時 <small>とき</small> 何 <small>なん</small> 分 <small>ぶん</small> だ <small>らう</small> か？	時間 <small>ジカン</small> がとま <small>と</small> ま <small>ま</small> つ <small>つ</small> てい <small>い</small> るよ <small>よ</small> うな <small>な</small> 気 <small>き</small> が <small>が</small> した。	きれいな草花 <small>クサハナ</small> がにわにさい <small>さい</small> ていた。	自 <small>みづか</small> ら学 <small>まな</small> ぼうと <small>と</small> い <small>い</small> う気 <small>き</small> もち <small>もち</small> にな <small>な</small> った。	お習字 <small>シユウジ</small> でつ <small>つ</small> か <small>か</small> う白 <small>しろ</small> い紙 <small>かみ</small> を <small>を</small> はん紙 <small>カミ</small> と <small>と</small> い <small>い</small> う。	お寺 <small>テラ</small> の中 <small>なか</small> で白 <small>しろ</small> い紙 <small>かみ</small> に字 <small>あざ</small> を <small>を</small> 書 <small>か</small> いた。	京都 <small>キョウト</small> の金 <small>かね</small> かく寺 <small>てら</small> は金 <small>かね</small> ピカ <small>ピカ</small> だ <small>だ</small> った。	夏休 <small>ナツバカ</small> み 京 <small>ト</small> 都 <small>と</small> に行 <small>い</small> った。	自 <small>みづか</small> てん車 <small>クルマ</small> で <small>で</small> お寺 <small>てら</small> めぐり <small>めぐり</small> を <small>を</small> して <small>して</small> み <small>み</small> たい。

千里の道も一歩から
千六の漢じも一じから

カンタペリー
日本語補習校

9級-12

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
<p>ははがスーパーの こくを見つめている。</p> <p>コウ</p>	<p>ウルトラマンのスペシウム せんはすごい。</p> <p>コウ</p>	<p>イチローが三 れんぞくヒットをうった。</p> <p>カイ</p>	<p>は村より つうのべんがよい。</p> <p>まち コウ</p>	<p>で野きゆうをしてはいけない。</p> <p>コウエン</p>	<p>雨のため が になった。</p> <p>エンソク チュウシ</p>	<p>といっしよに になった。</p> <p>あね うみ い</p>	<p>むかしの人は で いくさにのぞんだ。</p> <p>ゆみ や</p>	<p>子どもは百 で バスにのれる。</p> <p>エン シ</p>	<p>そろばんをならうと がはやくできる。</p> <p>ケイサン</p>	<p>海がい子女 げい ひんコンクールで せんした。</p> <p>ブン サク ニュー</p>	<p>のてんらん で金しようをとった。</p> <p>カイ</p>
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
<p>やめられない、 まらない…。</p> <p>と</p>	<p>上からよんでも下からよんでも「しんぶん」</p> <p>シ</p>	<p>ここに あんのしどころだ。</p> <p>ロクジ てら</p>	<p>こころの いい なるう。</p> <p>シ ひろ ニンゲン</p>	<p>ぜんもたいせつにしよう。</p> <p>シ</p>	<p>を せつにしよう。</p> <p>ジ カン タイ</p>	<p>を からピアノの がきこえる。</p> <p>オン ガク シツ おと</p>	<p>は を ことだ。</p> <p>たのしみ うた つくる</p>	<p>分の いを文 にする。</p> <p>ジ おも ジ</p>	<p>をつくっているコウ場だ。</p> <p>かみ</p>	<p>の近くに 場がある。</p> <p>ガッコウ コウ</p>	

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
白地に赤丸が日本のはただ。	空はどこまでも遠くて高い。	ウィークポイントとは弱点のことだ。	今年は九月二十三日が秋分の日だ。	たたかう相手に弱味を見せるな。	春一番とは春にふくさいしよの風のこと。	首わのついていない犬はノラ犬だ。	毎週、土よう日を楽しみにしている。	三月の春分の日は学校が休みだ。	あつと言う間に一週間がすぎた。	日本の秋は食べ物がおいしい。	社会のじゆぎようはおもしろい。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
計算ミスが少なくなってきた。	自ぶんで絵本を作ってみた。	大阪名物のたこ焼きを食べたい。	大きくて広い温泉に入りたい。	雨上がりの空に七色のにじがかかっている。	町の中心に学校がたてられた。	運動場のすみっこに砂場がある。	人間はお金よりやさしい心が大切です。	ちちははも おかしは少年・少女だった。	給食は えいようまんてんだ。	教科書には名まえを書きましよう。	手本を見ながら字を書く。

千里の道も一歩から
千六の漢字も一字から

カンタベリー
日本語補習校

9級-14

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
あか いろ・ あお いろ・ しろ くろ いろ 。	あか テストを あお つくる の も 大 へ ん で す。 くろ いろ	かんがえる 自ぶん で こと も 大 せ つ だ。	おし 外国人 に かん 字 を え て ほ し い と 言 わ れ る。 え て ほ し い と 言 わ れ る。	やしろ か み さ ま を ま つ つ て あ る た て も の を と 言 う。 と 言 う。	シユ 日 本 の と は ト ウ 京 で す。 や し ろ	な の か (な ぬ か) な な く さ 一 月 に が ゆ を た べ る。 が ゆ を た べ る。	よわ き よ 年 ま だ の タイ ガ ー ス は か つ た。 よ わ か つ た。	い っ し ゆ う かん は 日 よ う 日 か ら は じ ま る。 は 日 よ う 日 か ら は じ ま る。	いま カイ シ ヤ ち ち は 、 に 行 っ て い ま す。 い ま カ イ シ ヤ に 行 っ て い ま す。	は は の か え り を を 長 く し て ま つ。 を 長 く し て ま つ。	は る な つ あ き 、 、 、 ふ ゆ 。日 本 の 四 き 。ふ ゆ 。日 本 の 四 き。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
だ れ か こ こ ろ あ た り は あ り ま せ ん か ?	セン セイ た ん に ん の は と て も き び し い 。	し や 日 本 の で ん は 時 間 に 正 か く だ。 は 時 間 に 正 か く だ。	お も だ ふ と 、 お か し の こ と を い し た 。	た の し か つ た 。今日 の じ ゆ ぎ よ う は し か つ た。 し か つ た。	つ よ い よ わ い 「 」 の は ん た い は 「 」 の は ん た い は 「 」	ば タク シ ー の り は ど こ で す か 。は ど こ で す か。	い ぬ の に お い か け ら れ た 。の に お い か け ら れ た。	か え る か わ が べ た い 。わ が べ た い 。	シ ヨ ク の が な く な っ て き て い る 。の が な く な っ て き て い る。	た だ ジ か しい し せ い で を こ う 。しい し せ い で を こ う。	

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
一人でいるとなんだか心細い。	スポーツマンなら大きな声であいさつしよう。	人の声色をまねる。	姉は音楽大学で声楽のべんきょうをしている。	大阪や京都は関西 <small>さかととカン</small> です。	ヨーロッパやアメリカを西洋 <small>ヨウ</small> とよぶ。	西の空の夕日がまっ赤にもえている。	お正月に数の子を食べる。	図書室に新しい本が数冊 <small>サツ</small> 入った。	親子で漢字のべんきょうをしている。	新しい本が日本の親せきからおくられてきた。	新年あけましておめでとうございます。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
あなたの心の色は何色ですか？	少年・少女 <small>タイシ</small> よ 大志をいだけ！	金星人はいなかった。	線路はつづくよどこまでも野をこえ山こえ谷こえて <small>ロ</small>	一人乗りの小さな船 <small>セカイイッシュユウ</small> で世界一周する。	ごうか客船 <small>キヤク</small> タイタニック号がしずんだ。 <small>ゴウ</small>	雪国 <small>ジヨ</small> では除雪車が大かつやくだ。	記ねん切手はすぐに売り切れた。 <small>ウ</small>	人に親切 <small>シツペツ</small> にすることは大切なことです。	天気よほうでは明日 <small>アス</small> は晴天だそうだ。	三月生 <small>サ</small> まれの人の星座 <small>ザ</small> は魚座 <small>ザ</small> です。	こんなにきれいな星空は見たことがない。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
小学校、中学校、 校。	ぎん で 円をおろした。	この時間に をうたった。	つうルールをまもりましょう。	パン ではたらく。	でサッカーをする。	の に日がしずむ。	を 入れかえて 気持ちで。	を して える。	の先生はとても だ。	そっくりの をしている。	のあいさつをする。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
はくちょうの をした	の で足もとがよく見える。	あさ くから ぱつする。	日本はたくさんの マンガがある。	八十円 を にはってだす。	プツンとたこの が れた。	マジックで を 。	あの は へく。	西川さんはとても だ。	今日の は のちくもり。	では や はふらない。	の れ から が見える。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
あすの天気は晴れのちくもりでしょう。	太平洋をヨットで横断した。	お父さんは太っ腹だ。 <small>とう ばら</small>	たとえ体が弱くても、心を強くもとう。	算数より体育が好きな人が多い。 <small>イク</small>	多少のちがいはあっても問題ない。 <small>モンダイ</small>	ぼくはリレーの第一走者にえらばれた。 <small>ダイイチ シヤ</small>	子どもたちが運動場を走り回っている。 <small>ウンドウ</small>	会社は一人の力より組織の力が大切だ。 <small>シキ</small>	新聞はテレビ番組らんしか見ない。 <small>ブン パン</small>	ころんでも前進あるのみ。 <small>シン</small>	ものごとは前むきに考えよう。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
教室には大きな白ばんがある。	昼食の後にバスケットボールをした。	昼休みに図書室に行く。	茶道の先生にお茶を教わった。	たぬきと人間の知えくらべだ。	おじいさんはもの知りだ。	電池が切れてしまっとうごかない。 <small>デン</small>	古池やかわずとびこお水の音	すもうをとるために地面に円を書く。 <small>メン</small>	地図からいろいろなことが見えてくる。	算数のじゆぎょうで台形をならった。	日本は台風がよく上りくする。 <small>フウ</small>

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
<p>はれ</p> <p>の日は水へい</p> <p>セン</p> <p>が見える。</p>	<p>日本</p> <p>シン</p> <p>キ</p> <p>ろくをたっせいした。</p>	<p>タイ</p> <p>ようがギラギラてりつける。</p>	<p>日ようから土ようまでを</p> <p>イツシュウカン</p> <p>という。</p>	<p>いけんがわかれたので</p> <p>タスウ</p> <p>けつできめよう。</p>	<p>スイミングで</p> <p>からだ</p> <p>をきたえる。</p>	<p>オリンピックの</p> <p>タイ</p> <p>そうせん手。</p>	<p>つな</p> <p>ひ</p> <p>きの つなは</p> <p>とても</p> <p>ふとい</p>	<p>ぜん</p> <p>リヨク</p> <p>しつ</p> <p>する。</p>	<p>コンサートの</p> <p>まえ</p> <p>うりけんをかった。</p>	<p>四年二</p> <p>くみ</p> <p>のたんには上田先生です。</p>	<p>ゴゼン</p> <p>ゴ</p> <p>六時におき、</p> <p>十時にねる。</p>
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
<p>あには</p> <p>シャカイ</p> <p>人</p> <p>イチ</p> <p>ネン</p> <p>セイ</p> <p>です。</p>	<p>チュウシヨク</p> <p>の後は</p> <p>ひる</p> <p>ねの時間がある。</p>	<p>ゴゼン</p> <p>七時からラジオ</p> <p>タイ</p> <p>そうがはじまる。</p>	<p>お</p> <p>チャ</p> <p>かコーヒーどちらがいいですか。</p>	<p>お</p> <p>おかしの人は生かつの</p> <p>チ</p> <p>えがある。</p>	<p>えっ?そんなことは</p> <p>し</p> <p>らなかつた。</p>	<p>ゲームのでん</p> <p>チ</p> <p>が</p> <p>れた。</p>	<p>日でりで、</p> <p>ため</p> <p>いけ</p> <p>の水がひ上がった。</p>	<p>こわいもの、</p> <p>ジ</p> <p>しん、かみなり、火じ、おやじ。</p>	<p>チ</p> <p>カ</p> <p>シツ</p> <p>に食りようをたくわえる。</p>	<p>九月は</p> <p>タイ</p> <p>ふうがよくはつ</p> <p>セイ</p> <p>する。</p>	<p>ダイ</p> <p>どころをキツチンという。</p>

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
落語 <small>ラクゴ</small> 家に弟子入りする。	兄弟でオリンピックに出場する。	通り雨だ。少し雨やどりして行こう。	交通ルールをまもらないときがをする。	オオカミ少年は正直でなかった。	直角二等辺三角形てどんな三角形? <small>ニトウヘン</small>	新聞 <small>ブン</small> の朝かんは午前五時ごろにくる。	朝おきたら、すっかり昼になっていた。	弟が鳥のせわをする。	アヒルだと思っっていたら白鳥だった。	世界 <small>セカイ</small> 一長い川はナイル川です。	長時間の立ちしごとはきびしい。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
すず木さんが生徒会長 <small>ト</small> に当選 <small>セン</small> した。	百メートルを十五秒 <small>ビョウウ</small> で走る。	ハロウィンで校長先生が女 <small>メ</small> そうした。	商店 <small>ショウ</small> 街 <small>ガイ</small> の福引き <small>フクビ</small> で大当たりが出た。	今週のきゆう食 当 <small>トウ</small> ばんはだれですか。	くまが長い冬 <small>フユ</small> みんなから目をさします。	冬休 <small>トウキウ</small> みはいなかに帰ります。	おもちゃの刀でチャンバラ <small>チャンバラ</small> ごっこをする。	今時、日本刀 <small>ニッポン</small> をもっている人は少 <small>オウ</small> ない。	ちちは電車 <small>デン</small> 車 <small>シャ</small> にのって会社 <small>カイシャ</small> に通 <small>ト</small> っている。	点線 <small>テン</small> のところ <small>トコロ</small> で紙 <small>カミ</small> を切りとる。	店員 <small>テン</small> さんが店先 <small>テン</small> にくだものをならべている。

千六の漢じも一じから

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
こえ に キョウジャク をつけて う。	ろう下は はし に 行って。 はし ってはいけません。	ひるやすみ に トシヨシツ に行く。	キョウダイ とお で くのがっ校に かよ っている。	がっ校にかようことを かよ という。	先生に ジ のまちがいを な お してもらう。	九〇どのかくを チヨツカク という。	な人は友だちからすかれる。 チヨウカイ がある。	月よう日はぜん校 チヨウカイ がある。	あさひ とともに ことり がさえずる。	テスト前なので チヨウジカン べんきようした。	ははの帰りを くび を なが くしてまつ。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
ゆき まつりがあった。	さっぽろ おおどお り コウエン で、	うんどう会 トウジツ セイテン だった。	年まつジャンボたからくじに トウ あたる。	カエルやへビは ふゆ に みんなする。	はる なつ あき 、 、 、 ふゆ。	と あに かたな でチャンバラをする。	ズコウ でちようこく トウ をつかう。	ぼくの とけい は太よう デンチ でうごく。	日本の デンシャ ジカン は に正かくだ。	テンスウ より タイセツ なものがある。	おとうと みせ とお やさんごっこをしてあそんだ。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
句 ^ク 読 ^ク 点 ^{テン} に気 ^キ をつ ^ツ けて読 ^ク もう。	声 ^{コエ} を出 ^デ して読 ^ク むこと ^{コト} が大 ^{オホ} 切 ^キ だ。	読 ^ク 書 ^{ショ} の時 ^{トキ} 間 ^{カン} が毎 ^マ 週 ^{シユウ} ある。	道 ^{ミチ} 路 ^ロ 工 ^{コウ} 事 ^ジ をし ^シ てい ^イ る。気 ^キ をつ ^ツ けよう。	アメリ ^{アメ} カ ^{リカ} は道 ^{ミチ} が広 ^{ヒロ} い。	三 ^{サン} 対 ^{タイ} 三 ^{サン} の同 ^{ドウ} 点 ^{テン} で引 ^ヒ き分 ^ワ けに終 ^オ わった。	ぼく ^{ボク} は花 ^{ハナ} 子 ^コ さん ^{さん} と同 ^{ドウ} じ考 ^{カウ} え ^え です。	頭 ^{カウ} か ^か くし ^し てし ^し りか ^か くさ ^さ ず。	マ ^マ ラ ^ラ ソ ^ソ ン ^ン で先 ^マ 頭 ^{トウ} を ^を き ^き つ ^つ て走 ^マ る。	算 ^{サン} 数 ^{スウ} の答 ^{コタ} え ^え 合 ^あ わ ^わ せ ^せ を ^を す ^す る。	日 ^{ニッ} 本 ^{ポン} の首 ^{ウタ} とは東 ^{トウ} 京 ^{キョウ} だ。	♪西 ^{セイ} か ^か ら ^ら のぼ ^ぼ つ ^つ たお日 ^{ニッ} さ ^さ ま ^ま が東 ^{トウ} に ^に し ^し ず ^ず お
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
秋 ^{アキ} の遠 ^{エン} 足 ^{ソク} は電 ^{デン} 車 ^{シャ} に ^に の ^の つ ^つ て京 ^{キョウ} 都 ^ト に ^に 行 ^イ く。	市 ^シ 場 ^{バウ} で魚 ^{イサ} と野 ^ノ 菜 ^{サイ} を ^を 買 ^カ う。	一 ^{イチ} 週 ^{シユウ} 間 ^{カン} 分 ^{ブン} の食 ^{シキョウ} 料 ^{リョウ} の買 ^カ い ^い 出 ^デ し ^し に ^に 行 ^イ く。	品 ^{シナ} 物 ^{モノ} の売 ^ウ り ^り 買 ^カ い ^い を ^を 売 ^ウ 買 ^カ い ^い と ^と い ^い う。	売 ^ウ 店 ^{テン} で ^で お ^お に ^に ぎ ^ぎ り ^り と ^と お ^お 茶 ^{チャ} を ^を 買 ^カ い ^い た。	こ ^コ の ^ノ 車 ^{シャ} は ^は 二 ^ニ 百 ^{ヒャク} 馬 ^バ 力 ^{リキ} も ^も あ ^あ る。	馬 ^{ウマ} の ^ノ 耳 ^{ミミ} に ^に ね ^ね ん ^ん ぶ ^ぶ つ ^つ （ ^{こと} わ ^わ ぎ ^ぎ ）	す ^ス き ^き や ^や き ^き は ^は 牛 ^{ウシ} 肉 ^{ニク} に ^に か ^か ぎ ^ぎ る。	日 ^{ニッ} 本 ^{ポン} の南 ^{ナン} 半 ^{ハン} 球 ^{キョウ} が ^が わ ^わ は ^は オ ^オ ー ^ス ト ^ト ラ ^ラ リ ^リ ア ^ア だ。	東 ^{トウ} 西 ^{セイ} 南 ^{ナン} 北 ^{ホク} 。	京 ^{キョウ} 都 ^ト の ^ノ 町 ^{チヨウ} を ^を 観 ^{カン} 光 ^{クワン} 案 ^{アン} 内 ^{ナイ} し ^し て ^て も ^も ら ^ら った。	せ ^セ つ ^つ ぶ ^ぶ ん ^ん の ^ノ 日 ^{ニチ} 「 ^お に ^に は ^は 外 ^{ガイ} ふ ^ふ く ^く は ^は 内 ^{ナイ} 。」

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ジ しんで スイドウ がつかえなくなつた。	こたえは トウ あんようしに か きなさい。	く トウテン に をつけてよもう。	ドクシヨ あき トシヨ シツ の。 へ行こう。	こえ を出して本を よむ。 。	おや におかつて くちこたえ するな。	いつの ま みち にか にまよつてしまつた。	マラソンで セントウ きつて はしる。	さつきから なんかい おな も じしつぱいをする。	テストのことを かんがえる あたま と がいたい。	トウキョウ から大きかへ かん で行く。	ひがし タイ から ようがのぼり、 にし にしずむ。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
ソウチヨウ はし に ると気ぶんそうかいだ。	空に みなみ ジュウジ セイ がかがやいている。	やおやでトマトとキャベツを か った。	しょう バイニン のことをセールスマンという。	みせ じまい おおう り出し。	かぼちやが おお にばけた。	うま みみ の にねんぶつ(ことわざ)	ギユウニク エン 百グラム百 。	のしまにカメラハメハ大王がいる。	みなみ ぼく。	トウザイナン ロサンゼルス の観 案 をする。	二月二日「おには そと ふくは うち 。」

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
日本のテレビはアニメの番組が豊富だ。 <small>ホウフ</small>	赤い風船が 手をするりとぬけた。	午後から風雨が強くなってきた。	午前中は風すらふいていなかったが、	パンの原料は小麦です。 <small>リョウウ</small>	父の姉の子どもはいとこになります。	今日の給食 当番はだれですか。 <small>キユウシヨク</small>	ここが人生の分かれ道だ。	やっと しゆくだいの半分が終わった。 <small>お</small>	志 半ばであきらめてはいけない。 <small>こころざし</small>	三時半に公園で待ち合わせをした。 <small>ま</small>	夏はやっぱり麦茶にかぎる。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
兄にべん強のし方を教えてもらおう。	四つの方角 東西南北。	イソツプものがたり「北風と太よう」	東北地方の夏まつりを見てみたい。	あさひ学園は母の母校です。	ちよつと散歩に行つてきます。 <small>サン</small>	歩くことと走ることは同時にできない。	日本の米作りの技術はすばらしい。 <small>ギジュツ</small>	カリフォルニア米はおいしい。	アメリカを米国という。	前代未聞 <small>ゼンダイミ</small> 今まで聞いたことがない。	スポーツ新聞を読んでいる。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
先生のせつめいはよく。 <small>わかる</small>	おで人の <small>かね</small> は <small>こころ</small> え <small>か</small> ない。	がくるので <small>タイフウ</small> を <small>あまど</small> しめた。	おもちゃ <small>う</small> り <small>ば</small> は 楽しい。	の漢字の <small>うま</small> じ <small>か</small> じゆんは おもしろい。	に <small>ゴフンゴ</small> 出 <small>キシヤ</small> る。	にもまけず <small>あめ</small> にも <small>かせ</small> まけず…。	は <small>ちち</small> の <small>サンニンキョウダイ</small> だ。 <small>チョウナン</small>	がわからないので <small>みち</small> でき <small>コウバン</small> いた。	十月 <small>な</small> を <small>あ</small> すぎると の気は い が す る。	に <small>あ</small> ね プリンを <small>わ</small> けて もら った。	パンは <small>こ</small> む で <small>き</small> ら れ て い る。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
は <small>トウホクチホウ</small> だ。	にお <small>シヨウガツ</small> を <small>としだま</small> もらう。	に <small>いちば</small> と <small>さかな</small> を <small>にく</small> い 行く。	は <small>ホツカイドウ</small> べ <small>た</small> も の が お い し い。	ヒューヒューと <small>き</small> が <small>た</small> ふく。	の <small>も</small> り 中 で ま よ つ た。 <small>ほう</small> が く も わ か ら な い。	同 <small>ボ</small> コ ろ う 会 で の <small>コウ</small> カ を う た つ た。	一 <small>は</small> は 人 で ぼ く を そ だ て て く れ た。 を け。	に <small>シヤドウ</small> 出 <small>ホドウ</small> る な。 を	カリフォルニア <small>マイ</small> は お い し い。	日本 <small>よ</small> み う り し ん ぶ ん は 広 く ま れ て い る。	わ <small>あ</small> さ が 家 は ひ し ん ぶ ん を と つ て い る。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
先生 <small>せんせい</small> のせつ明 <small>めい</small> は分 <small>わ</small> かりやす <small>やす</small> い。	毎 <small>まい</small> 日 <small>にち</small> 、母 <small>はは</small> のお手伝 <small>てだ</small> いをして <small>して</small> いる。	ライバル同 <small>どう</small> 士 <small>し</small> で火 <small>ひ</small> 花 <small>はな</small> を散 <small>ち</small> らす。	冬 <small>ふゆ</small> になつたので毛 <small>け</small> 布 <small>ふ</small> を <small>か</small> けて <small>ね</small> る。	桜 <small>さくら</small> の木 <small>き</small> から毛 <small>け</small> 虫 <small>むし</small> が <small>お</small> ちて <small>き</small> た。	こわい番 <small>ばん</small> 組 <small>ぐみ</small> を悲 <small>ひ</small> 鳴 <small>な</small> を <small>あ</small> げ <small>る</small> 。	キジも鳴 <small>な</small> かず <small>ば</small> うたれ <small>ま</small> い。	すきな人 <small>ひと</small> に会 <small>あ</small> って明 <small>あ</small> る <small>い</small> 気 <small>き</small> も <small>ち</small> にな <small>な</small> る。	一 <small>い</small> 、十 <small>じゅう</small> 、百 <small>ひゃく</small> 、千 <small>せん</small> 、万 <small>まん</small> ：百 <small>ひゃく</small> 万 <small>まん</small> 円 <small>えん</small> 当 <small>あ</small> た <small>つ</small> た。	兄 <small>あに</small> と弟 <small>てい</small> で兄 <small>あに</small> 弟 <small>てい</small> 。姉 <small>あね</small> と妹 <small>いもうと</small> で姉 <small>あね</small> 妹 <small>いもうと</small> 。	妹 <small>いもうと</small> は <small>か</small> わい <small>い</small> い。姉 <small>あね</small> は <small>こ</small> わい <small>い</small> い。	夏 <small>なつ</small> 休 <small>やす</small> み、毎 <small>まい</small> 朝 <small>あさ</small> ラジオ体 <small>たい</small> そ <small>う</small> に行 <small>い</small> く。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
早 <small>はや</small> 口 <small>くち</small> ことば 生 <small>なま</small> 麦 <small>むぎ</small> ・生 <small>なま</small> 米 <small>こめ</small> ・生 <small>なま</small> たまご。	今 <small>いま</small> 日 <small>にち</small> は何 <small>なに</small> 曜 <small>よう</small> 日 <small>にち</small> ？	土 <small>ど</small> 曜 <small>よう</small> 日 <small>にち</small> はあさひ学 <small>がく</small> 園 <small>えん</small> で楽 <small>たの</small> しく <small>す</small> ご <small>す</small> 。	火 <small>ひ</small> の用 <small>よう</small> 心 <small>しん</small> マ <small>マ</small> ツ <small>ツ</small> チ <small>チ</small> 一 <small>いっ</small> 本 <small>ぽん</small> 火 <small>か</small> 事 <small>じ</small> の元 <small>もと</small>	親 <small>おや</small> 友 <small>とも</small> だと思 <small>おも</small> っ <small>て</small> いた <small>の</small> に、う <small>ら</small> 切 <small>き</small> ら <small>れ</small> た。	友 <small>とも</small> だちの友 <small>とも</small> だち <small>は</small> 小 <small>みな</small> な友 <small>とも</small> だち <small>だ</small> 。	今 <small>いま</small> 夜 <small>よ</small> 、野 <small>の</small> 外 <small>がい</small> コ <small>ン</small> サ <small>ー</small> ト <small>が</small> あ <small>る</small> 。	♪野 <small>の</small> に <small>さ</small> く花 <small>はな</small> の <small>よ</small> う <small>に</small> 、風 <small>かぜ</small> に <small>ふ</small> か <small>れ</small> て	今 <small>いま</small> 夜 <small>よ</small> は <small>や</small> け <small>に</small> 星 <small>ほし</small> が <small>き</small> れ <small>い</small> だ <small>な</small> あ。	夜 <small>よ</small> 店 <small>てん</small> で金 <small>きん</small> 魚 <small>ぎょ</small> す <small>く</small> い <small>を</small> す <small>る</small> 。	夏 <small>なつ</small> の夜 <small>よ</small> にホ <small>た</small> ル <small>が</small> と <small>ん</small> で <small>い</small> る。	校 <small>がう</small> 門 <small>もん</small> の <small>ま</small> え <small>で</small> ま <small>ち</small> ぶ <small>せ</small> を <small>す</small> る。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
キン じよの けいば で にく を買った。	ことわざ「 うま の みみ にねんぶつ」	ふゆ になつたら モウ ふを出そう。	わたしは けむし が がにがてだ。	女の人のひ メイ が き こえた。	あさ 早くから ことり が なく 。	センセイ のせつ メイ はおもしろい。	あした こそがんばるぞ。 。	東京は よる でも あかるい 。	おばあさんから イチマンエン もお年玉をもらった。	いもうと おとうと はかわいいが、 はにくらしい。	マイニチ ジュウゴフンカン ドクシヨ をする。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
シンネン あけましておめでとうございます。	コンヤ 台風が上りくするそうだ。	ヤ きゆうはタイガースのファンです。	つらかったが あか るくふるまった。	ヨウ じがあるので いえ に かえ ります。	シンユウ がいると心 づよい 。	もう とも だちでもなんでもないよ。	の にさく はな のように♪	よみち はあぶない。 ヨウジン しろよ。	よみせ キンギョ で すくいをした。	マイシュウ ニチヨウビ たら にお に行く。	コウモン まえ でまちぶせする。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
友だちと学校の門の前で	それを当番日記に書いて先生に出した。	今朝は一羽が弱っていた。	きのうの午後は元気にえさを食べていたのに	今日はうさぎのせわをする当番だ。	先生の話し方はおおげさだと思う。	長い間、お世話になりました。	理科の川口先生はおもしろい。	一里 <small>やく</small> 約三、九三キロメートル	毎年 冬休みに 里帰りする。	来月いよいよビートルズが来日する。	♪春が来た春が来た どこに来た♪
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
一から百までの数字を数えた。	文房具屋 <small>ブンボウグヤ</small> で半紙とちよ紙を買った。	新聞には新しいニュースがつまっている。	黒ばんはよく見ると黒くない。	ぼくは立ち止まって見ていた。	大工さんがげんかんの戸を直している。	弟も妹も首を長くしてまっている。	明日はお母さんが <small>リョコウ</small> 旅行から帰ってくる。	近くの池のそばにおりた。	さわがしく鳴きながらとんできて	茶色の毛をした小鳥が北の方角から	まち合わせて野原へあそびに行った。

千里の道も一歩から
千六の漢じも一じから

カンタベリー
日本語補習校

9級-28

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
冬に つよ きたかぜ がふくたびに	ガ ヨウシ に エ をかいた。	いえ かえ おも に つて い出しながら	うみ で 白い キセン を見た。	日本の キョウカシヨ を よむ のも楽しい。	日本語で はな したり きたり いたり：	トシヨシツ で ほん をかりるのも楽しい。	中でも リカ が イチバン すきだ。	ドヨウビ の あさひ学園は楽しい。	毎年 なつ に さとがえ りする。	はは の きよう は 北海道です。	ライネン はる の に 中学生になります。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
は のち れ くもり、 ところにより あめ	おには ↑↓ ふくは うち	しゅんぶん の 日 ↑↓ の 日 うち	にし ↑↓ ひがし	↑↓	こめ むぎ が なく ごはんをよく べた。	デンセン に ことり が 三羽とまっている。	ちち ある カイシャ は いて に行っている。	ねえ さん の本には らないかん が出ています。	マイニチ いぬ 、 の さんぽをして いるらしい。	コウエン で 中学生ぐらいの人に きょう も 出 あ った。	はや はる く が て ほしい と思う。